



平成 26 年 4 月 17 日

株式会社岩手銀行

「機械設備」を担保とした動産担保融資の実行について

岩手銀行（頭取 高橋真裕）では、下記のとおり、動産担保融資（以下、ABL）により、株式会社北上エレメック（本社：北上市、社長 菅原康裕）と、同社が保有する「機械設備」を担保に融資枠を設定いたしましたので、お知らせします。

記

1. ABLの概要

国において積極的な活用を推進している融資手法であり、不動産や個人保証に過度に依存しない融資として注目されているものです。

この手法は金融機関と企業がお互いへの信頼関係に基づいて密接なコミュニケーションを取りながら、企業が持つ動産、原材料や商品、売掛金を裏付けとして行われる近年注目されている融資手法です。

※ ABL : Asset Based Lending = 動産・債権担保融資

2. 本件融資の概要

株式会社北上エレメックは自動車等のプラスチック部品を製造している事業者ですが、当行が個別動産である「機械設備」を担保とすることで、当社の資金ニーズに対して機動的かつ安定的な資金調達を可能としたものです。当社にとっては新たな設備の購入や増加運転資金などの調達が円滑に図れるメリットがあります。

3. 今後の取組みについて

当行では、NPO法人日本動産鑑定より認定を受けた動産評価アドバイザー（※）のノウハウ等を活用し、地元企業の円滑な資金調達を支援するため、ABLの取組みを一層充実してまいります。

※ 動産評価アドバイザー制度について

動産の価値や商流の理解を通じて企業の実態を把握する目利きおよび事業再生への取組み推進に向けての人材育成を目的として、NPO法人日本動産鑑定より平成 24 年 5 月に創設された制度で、当行では 26 年 3 月末現在で、全国 4 位の認定者数である 15 名の行員が本制度の認定を受けております。

以上

<本件に関するお問合せ先>

岩手銀行地域サポート部：吉田 TEL：019-624-8427

岩手銀行